

第36回 北方圏国際シンポジウム「オホーツク海と流氷」2021(予定)

第36回北方圏国際シンポジウム「オホーツク海と流氷」が2021年2月21日(日)から24日(水)まで、北海道紋別市で開催されます。最新の海氷研究から北極航路、地球温暖化、環境問題、海洋生物、オホーツク地域の諸問題まで様々な話題が発表されます。流氷の街、紋別へ是非お出で下さい。

【開催概要】

■ 期 間: 2021年2月21日(日)~24日(水) (予定)

2月21日(日):開会式, レセプション

2月22日(月)~24日(水):学術研究発表, ワークショップ,
ポスターセッション, 市民公開講座, フォーラム他

2月25日(木)~26日(金):フィールドスタディ

■ 開催場所: 紋別市民会館, 紋別市文化会館, 紋別市立博物館

■ 主 催: 紋別市

■ 後 援: 国立極地研究所, 北見工業大学, 東海大学札幌キャンパス,
東京農業大学オホーツクキャンパス, 東京海洋大学,
北海道大学低温科学研究所, 北海道大学北極域研究センター,
北海道大学大学院水産科学研究院, 東京大学大気海洋研究所,
北海道大学北方生物圏フィールド科学センター, (※その他各機関予定)

■ 主 管: 北方圏国際シンポジウム実行委員会



紋別沖の流氷(中陣隆夫 画)



オホーツク海の衛星画像



砕氷観光船:ガリンコII

【開催内容】

『開会式』 2月21日(日) 会場:紋別市民会館
・開会式, 特別講演, 記念レセプション

『学術分科会・ワークショップ・ポスターセッション』

2月22日(月)~24日(水) 会場:紋別市文化会館, 紋別市立博物館

《テーマ》

- (1) オホーツク海的环境 (2) 極域の海洋・気象 (3) 氷海の生物・水産
(4) 寒冷域工学 (5) 北極航路 (6) 地球温暖化と環境変動
(7) 海洋リモートセンシング (8) 雪氷と暮らし (9) その他

※追加希望のテーマ, ワークショップがありましたら御連絡下さい。

『青田昌秋賞』 優秀な講演を行った若手研究者(満40歳未満)を表彰します。

《分野》・物理学・工学・生物学・複合領域

『市民公開講座・自由広場』 公開講座や市民向けイベントを募集, 日本語の研究発表(学部生・企業向け)。

『ワークショップ・フォーラム』 課題型ワークショップ, 共同研究の提案や研究系会合を募集。

『技術展示』 各協賛企業により最新技術や計測機器等を展示紹介(2/22-24)

『懇親会』 記念レセプション(2/21), 交歓の夕べ(2/23)

『フィールドスタディ』 (2/25-26:紋別周辺の温泉地で宿泊研修)

『研究発表・ポスターセッション・ワークショップの申込み』

・ワークショップ企画・提案締切 **2020年11月6日(金)**

・研究発表申込み(200字)締切 **2020年12月4日(金)**

・要旨集原稿(英文4頁以内)締切 **2021年1月12日(火)**

※学術分科会:英語, 公開講座等:日本語

※11月からHPの研究申込書によりメール申込み可能。

E-mail: momsys@okhotsk-mombetsu.jp, Tel: 0158-26-2810

※北方圏国際写真展・写真募集:2021年1月12日(火)締切(参加者による写真展:HP参照)

・査読付き論文(Article)を募集します(Okhotsk Sea and Polar Oceans Research, Volume 5)。

締切:2020年9月30日(水), カメラレディ原稿6頁以内(主に工学分野)

投稿案内, 原稿様式, テンプレートはホームページをご覧ください。

※シンポジウムが中止の場合でも, OSPORは発行する予定ですので奮ってご応募ください。

北方圏国際シンポジウム実行委員会

委員長:高橋修平(道立オホーツク流氷科学センター)

事務局:植松恵理子

〒094-0031 北海道紋別市 海洋公園1 海洋交流館内
北方圏国際シンポジウム事務局

E-mail: momsys@okhotsk-mombetsu.jp

Tel: 0158-26-2810 Fax: 0158-26-2812

<http://okhotsk-mombetsu.jp/okhsympo/top-index.html>